

Course number		U-LAS30 10005 SJ11						
Course title (and course title in English)	情報基礎演習 [ 薬学部 ] Practice of Basic Informatics (Faculty of Pharmaceutical Sciences)				Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Pharmaceutical Sciences Associate Professor,NAKATSU TOORU Graduate School of Pharmaceutical Sciences Associate Professor,HIRASAWA AKIRA		
Group	Informatics			Field(Classification)		(Foundations)		
Language of instruction	Japanese			Old group	Group B		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Face-to-face course)			Year/semesters	2025・First semester	
Days and periods	Mon.5		Target year	Mainly 1st year students		Eligible students	For all majors	
[Overview and purpose of the course]								
コンピュータを利用する上で必要となる基礎知識とマナー、そして将来の研究活動に必要な情報科学ならびに情報処理の基礎に関する講義と演習を行う。								
[Course objectives]								
コンピュータの基本的な使用方法を身に付け、コンピュータによる文章作成，情報検索，プログラミングなどのコンピュータリテラシーを身に付ける。								
[Course schedule and contents]								
基本的に以下の内容に従って講義を進める。ただし講義の進みぐあいなどにより、順序や同一テーマの回数を変えることがある。授業回数はフィードバックを含め全15回とする。 第1回導入、京都大学のネットワークサービスを理解する（中津） 第2回パソコンの利用 インターネット検定（中津、平澤） 第3回ファイル操作、レポート、メールの利用について（中津） 第4回構造化文章の作成（中津） 第5回表計算ソフトによるデータ処理（平澤） 第6回プレゼンテーション資料の作成（中津） 第7回学術情報の探索（平澤） 第8回ネットワーク・Web（中津） 第9回ネットワーク(2)（中津） 第10回 python環境準備（平澤） 第11回 python(1)( 平澤） 第12回 python(2)( 平澤） 第13回 python(3)( 平澤） 第14回本演習のまとめ（中津、平澤） 第15回本演習の振り返り、インターネット検定（中津、平澤）								
[Course requirements]								
薬学部 1 回生向けクラス指定科目である。情報処理の専門知識はとくに必要ない。座学的な内容は情報基礎で行う。								
[Evaluation methods and policy]								
基本的なコンピュータの使い方、電子メール、webブラウザの利用も含めた基本的なネットワーク利用に関する知識、基本的なプログラミングの理解について、提出されたレポートにより評価する。								
----- Continue to 情報基礎演習 [ 薬学部 ] (2) -----								

## 情報基礎演習 [ 薬学部 ] (2)

### [Textbooks]

詳細は初回の授業で説明する

### [References, etc.]

( References, etc. )

Introduced during class

情報基礎演習（本科目）で、NTTコミュニケーションズのドットコムマスター(<http://www.com-master.jp>)という検定試験を行う予定です。

### [Study outside of class (preparation and review)]

コンピュータを積極的に利用すること。

### [Other information (office hours, etc.)]

座学的内容は情報基礎[薬学部]で講義をする。併せて履修することが望まれる。

情報環境機構が提供する情報セキュリティe-Learningを必ず受講し、修了テストを受けた上で、同テストのフィードバックを確認しておくこと。授業内では受講のための時間は設けないので授業時間外に受講しておくこと。同e-Learningは学生も含めた本学の全構成員に対して毎年受講が求められているものである。2回生以上で過去の年度に受講した場合でも今年度まだ受講していないのであれば必ず受講すること。

### [Essential courses]